

平成29年度第1回幌延町総合教育会議 議事録

1 日時 平成30年1月26日(金) 午前10時00分～10時40分

2 場所 幌延町役場庁舎2階 大会議室

3 出席者

町長 野々村 仁

副町長 岩川 実樹

教育長 木澤 瑞浩

教育委員 番坂 啓介

教育委員 尾内 幸男

教育委員 澤谷 敦美

教育委員 堀 英夫

(事務局)

総務財政課長 飯田 忠彦 教育次長 伊藤 一男

総務係長 梶 淳 総務学校主幹 田村 浩希

4 内容

○事務局

ただ今から、平成29年度第1回幌延町総合教育会議を開催いたします。資料については、お手元に配布のとおりです。

それでは、以後の議事進行は野々村町長にお願いします。

○町長

おはようございます。

本日、タイトなスケジュールで会議が催されるということで、挨拶は割愛させていただき、さっそくではありますが、議題の1点目に入らせていただきたいと思います。「平成29年度幌延町教育行政の取組状況について」事務局から説明をお願いします。

○事務局

教育委員会では、平成29年度も幌延町教育大綱の目標に沿って、4つの基本施策を念頭に事務・事業を執り進めているところです。お手元に今年度の主な事務・事業をまとめてございますので、ご覧ください。

別紙1では「学校教育の取組み」を、別紙2では「社会教育の取組み」を載せております。

別紙1「学校教育の取組み」の概要からご説明させていただきます。

各学校、平成29年度も小中一貫教育、小中一貫連携を念頭に置きながら児童生徒の学習習慣の定着や学力向上を図ることを念頭に授業を進めているところです。別紙1に

は項目ごとに載せておりますが、かいつまんでご説明させていただきます。

一点目の交流授業・遠隔授業について、子どもたちの学力の定着や学力保証を目的に実施しております。テレビ会議システムを増設いたしまして、幌延中学校1年生・問寒別中学校1年生の遠隔授業を行っているところです。こちらでは、数学科を全時数実施し、国語科は1単元4時間のみ実施しております。

また、テレビ会議システムを利用した交流授業としては、小学校6年生が総合的な時間を1時間実施している状況となっております。

交流授業ということでは、問寒別の生徒1名ということで、どうしても体育科の器械体操や球技をできない部分がありますので、問寒別からスクールバスで移動してきて幌延中学校の1年生と一緒に球技をやったり、幌延中学校の先生が問寒別中学校へ行き器械体操をやったりということで行っています。

併せて、部活動についても、問寒別中学校のバドミントン部が1名しかいないため、毎週土曜日、スクールバスで移動してきて、幌延中学校のバドミントン部と合同練習をしている状況です。

道徳の関係では、平成29年度は幌延小学校が全道のモデル校ということで、全道小中学校28校の中の1校に指定されまして、30年度からの特別の教科「道徳」の全面実施に向けた研究を行っているところです。11月22日には、「子どもの心に響く道徳推進」ということで講師に元日本ハムファイターズの稲田直人氏をお迎えして子どもたちに講義をしていただいたところです。11月29日には、公開授業ということで、3年生と6年生の授業を行い、その後研究協議をしているという状況となっております。

教員の小中連携ということでは、幌延小学校・幌延中学校の交流を年に2回行っており、2月には幌延中学校の先生が幌延小学校へ行き、授業を行うという計画をしております。

学習の保証ということでは、長期休業中の放課後の学習支援ということで、幌延小学校では放課後学習会を年間12回程度、幌延中学校では年間20回実施する予定となっております。長期休業中は、夏休み・冬休みそれぞれ2日間ずつ幌延中学校で、子どもたちの学習の保証のため先生方に御足労いただきながら学習会を実施しているところです。問寒別の小中学校については、各教科・単元ごとにつまずきが見られる児童・生徒に対して放課後学習を実施しています。

学力・学習状況調査の関係ですが、別に配布しておりますとおり、小学校国語A・B、算数A・B、中学校国語A・B、数学A・Bということで過去3年間のデータをグラフに落とした資料となっております。平成29年度小学校については、残念ながら全国平均を全ての教科で下回っております。中学校については、国語Aと数学Aが全国平均を下回っており、国語Bと数学Bは全国平均を上回っている状況です。過去3年のデータを見

ますと、小学校については全国平均をほとんどが下回っている状況となっており、中学校については27～28年度は全教科全国平均を上回っていましたが、29年度は国語Aと数学Aで下回ったという状況です。

学力の定着についてはまだまだ学年によってばらつきがあるということで、今後この辺を改善プラン等作成して改善していければと学校で取り組んでいるところです。

今後の小中一貫等については、教育委員さん方に、研修と併せて、29年度は先進地である沼田町を視察していただいております。

学校教育に関しては以上です。

続きまして、社会教育に関しての説明をさせていただきます。

社会教育については、生涯学習センターを拠点として、町民の学習ニーズの高度化・多様化に対応した各種事務・事業を実施し、学習機会の充実に努めているところです。

今年度についても、ふるさと自然体験チャレンジ事業ということで、研究会を実施しています。特に酪農体験ということでは、CFTさんご協力のもと、施設見学、えさやり体験、子牛のふれあい体験を実施しております。本町の基幹産業である酪農に少しでも興味を持ってもらえればということで実施したものです。なお、問寒別のおひさま子育て会の子どもたちも一緒に参加しているという状況です。

子ども朝活事業については、今年度も夏休み・冬休みと実施させていただいております。長期休暇中の望ましい学習習慣の定着ということで、夏休みについては学習支援2日間、英語活動ということでALTの先生に来ていただき英会話の講習をしていただきました。冬休みについては、小学校の生徒のみですが、学習支援3日間、外国語活動1日間、新たな取組ということでペッパーを活用したプログラミング教育を2日間実施しております。

社会教育については、生きがい教室を年6回開催予定、舞台芸術鑑賞ということでは、東京ブラスタイルということで今年度大変盛況に終了しています。

その他施設の補修ということでは、今年は大きな補修は問寒別パークゴルフ場、スポーツ公園、ゲートボール場ということで整備をしたところです。

以上、簡単ではありますが、平成29年度幌延町教育行政の執行状況についての説明といたします。

○町長

ただいま事務局から説明がありました件についてご意見・ご質問等はありませんでしょうか。

○委員

(特になし)

○町長

特にないようですので、議題の1点目は説明・報告済みとしてよろしいですか。

○委員

異議なし。

○町長

次に2点目の「その他」に入ります。

日頃委員さんが、町の教育行政に対して、思っていることなどがありましたら、ご意見を聞かせていただきたいと思います。

○委員

(特になし)

○教育長

先日校長会がありまして、次年度に向けてということで、各学校教育課程を組む中で、2年後の2020年に小学校が新学習指導要領に移行します。今までは社会の流れに沿った内容で組んでいたのですが、今回の指導要領は、今後10年、20年先の社会を見越して組むということで、理解しなければならない内容が豊富になることから意見交換をしました。その中で、幌延町の状況からということで具体的なことを5点意見交換しました。

1点目は、来年度も問寒別は1年生が1名進学しますが、学級が一つで先生が増えないので、遠隔授業・交流授業を引き続き行うということです。翌々年は、1～2名の進学で2クラスにはなり、先生は若干増えますが、問寒別の子どもたちは少ないので、道徳や体育など色々な面で遠隔については、方法や教科は変わるが継続していきましょうということで確認をとりました。

2点目に、小学校の外国語活動について、現在5・6年生がALTを利用して進めています。小学1年生から時数は少ないですが取り組んでいます。文科省や道教委で教科としてきちんと実施するのは5・6年生ということですが、来年度からは3・4年生が外国語活動、5・6年生は今行っている外国語活動に加え外国語科ということで、中学校並みの4技能を実施することとなります。さらに2年経過後には本格実施ということで、5・6年生は、年間70時間、週2時間、3・4年生は年間35時間外国語活動となります。

このことによって、授業時数が増えることから、各学校では1週間の時数を増やしたり、年間のスケジュールで調整したり、という共通理解のもとで進めましょうということで意見交換しました。

3点目は、授業時数についてですが、私が教育長に就任する前から、マラソン大会・スキー大会の参加は自由参加とされてきましたが、私はこれらの大会の意義は、成果発表もありますが、それまでの取組ということで、私が就任してからは続けますというこ

とで表明しております。ですので、時数が足りないということであれば、土曜授業というような形で進めますということも各校長先生には伝え、各学校の先生方にそのように伝えてください、ということにしております。土曜授業となると振替勤務がないので、先生方は出勤した分の振替としてどこかのタイミングで休めるように2年前に制度化されましたので、先生方も振替休日の取り方はわかっていますので、そこで制度的に理解してもらってくださいということで説明しました。修学旅行の振替ということで先生方には理解いただいていますので、あとは授業時数との関連を見ながら進めましょうということ。それ以外にも年3回くらい土曜授業ということで、先生方は大変でしょうけれども授業時数を増やすと行事を減らさなければならない。保護者のみなさんはやはり行事や体験的なことで、年5回くらいは学校での話合いで成立するのであれば、幌延小学校で実施している「カレーの日」だとかは土曜日授業にしたり、問寒別小学校であれば今はワラベンチャーは子ども会活動のような形で実施していますが、教育課程の中に春の授業などで入れて進めることは可能ではないですか、ということで提案させていただきました。あくまでも教育課程ですので、各学校長の権限のもとで作りますので、私の方からは参考意見ということでお伝えしました。

4点目は、学校運営協議会について、先ほどの小中一貫の関係で沼田町にも行かせていただいて、色々とお話を聞いてきたところですが、平成26年度の法改正によって、高橋知事が方針の中で小中一貫を北海道の中で進めていくということを述べ、道教委の方からも平成31年度までに各市町村1校は進めてください、ということ言われています。言われているから取り組むのではなく、問寒別は教育計画の中で9年間という位置づけで、地域の方のお力も借りながら廃品回収や餅つきなどの行事等が成立しているので、それらを整理していけば、既に取り組んでいることを制度化するだけということをおっしゃっていただきました。また、幌延小学校・幌延中学校の場合は、建物のこともありますので、学校で協力してほしいことや組織はどの程度のものにするか等、問寒別も含めてもう少し校長会の方と原案を作りながら、意見をいただいて整理してから、どのような周知をしてどのような組織を作っていくかを明らかにしていきたいということで校長先生方にもお願いしたところです。今はそのような状況です。

それから、5点目として、教員の働き方改革については、安倍首相も言及していますが、幸いなことに当町の先生方に関しては、長期休業中はきれいに休んでいただいているので問題ないと思っています。あとは平日の勤務の仕方ですが、2校は月に2回の定時退勤日を設けて実施しています。どうしても実施できないところもあるので、4月からとは言わず2月3月から、今までの慣れではなく、慣れで遅くまで残っている部分もありますので、必ず帰る日をできれば週に1回なりでも設定して実施して下さいということを伝えました。校長会からは、まずは月に2回くらいから確実に帰るような習慣づ

けから始めましょうということで意見をいただきました。閉庁日、休校日ではなく学校に来なくても良い日ということで夏休みに札幌市で始めましたが、「3日くらい学校を閉めるので先生方は年次休暇を取得しますが学校には来なくていいですよ」という日を設けたらいかがですかということをお伝えしたところ、大変ありがたいという反応でした。教頭先生方はお盆のときも通常どおり学校に勤務しなければならないですが、それを解放してあげたらいかがですか、ということに対して、それはいいことですね、ということで賛成いただいたので来年度から開始されるのではないかと考えています。もう一つは、この前の道新にも掲載されていましたが、部活動の問題で週2回休みを取りなさいということで意見を交換したところ、問寒別の方はほとんどクリアしていましたが、幌延中学校も土日のどちらかは休みということで休日の方は問題ありませんでした。平日の方も1日休むのはどうですかという問いに対しては、職員会議や先生方の研修などで週1日くらいは休んでいるということで、年間を通してみると週2日くらいの休みはとれているかもしれないということでしたので、来年度整理して下さいと伝えました。その他としては、うちの町に限ったことではありませんが、やはり教頭先生の業務多忙が心配という意見が出ていましたので、何らかの形で解消できるように考えていきたいと思えます。

長くなりましたが、5点について次年度に向けてお話しして意見を交換しました。

○町長

これに関して何か意見等ありましたら。

ないようでしたら、全般的なものでも結構ですがいかがでしょうか。

○委員

一つよろしいでしょうか。

教育委員会の中で、教育長の方から幌延中学校と問寒別中学校が遠隔授業等で交流しているとのこと聞いておりますが、そのほかに会議の中では、修学旅行を一緒にしてはどうかという話が出ていましたので、それとなく対象の生徒と話す機会があったので話してみたところ、修学旅行には合同で行きたいと話しておりましたので、是非その方向で進めていただければと考えています。

○教育長

はい、その方向で2年前から考えて、進めております。

○町長

他にないかありませんか。次回の会議につきましては、また別途案件調整の上、ご案内させていただきたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。

以上をもちまして、平成29年度第1回幌延町総合教育会議を終了いたします。

ご苦労様でした。